情報提供資料

2025年1月9日



## 2025年注目のイベントはなんですか?



米国ではトランプ第二次政権がスタートする一方、日本、欧州では大型選挙が控えています。また、金融市場では日米の異なる金融政策の方向性などが市場に与える影響が注目されています。

- ◆ 2025年1月に米国でトランプ氏が大統領に就任し、上下両院とも共和党が多数派を占める状況で、自身の掲げる政策を進めていくことが見込まれます。一方、日本では、少数与党となった石破政権の政策運営は容易ではないとみられています。特に、7月の参議院選挙は重要なイベントとなりそうです。また、欧州では、ドイツやフランスの政治混乱が懸念されています。これらの国々が不安定な局面を脱し、欧州政治の安定に寄与するかが注目されています。
- ◆ また、日米金融政策の方向性の違いと、政策変更のペースが市場に与える影響に大きな注目が集まりそうです。

## 2025年注目のイベント一覧

	日本		米国		欧州・その他	
1-3月	1/23-24	金融政策決定会合(注1)	1/20	トランプ氏 米大統領就任	1/30	ECB <sup>*4</sup> 理事会
			1/28-29	FOMC*1	2/23	ドイツ連邦議会選挙
	3/11-13	春闘集中回答日	2月中	FRB <sup>*2</sup> 議長による議会証言	3/5	中国全国人民代表大会
			3/18-19	FOMC		(全人代)開幕
	3/18-19	金融政策決定会合	1-3月中	三大教書*3発表•議会提出	3/6	ECB理事会
4-6月	4/13	大阪・関西万博開幕	5/6-7	FOMC	4/17	ECB理事会
		(10月13日まで)			5月までに	豪州総選挙
	4/30-5/1	金融政策決定会合(注1)	6/17-18	FOMC	6/5	ECB理事会
	6/16-17	金融政策決定会合			6月中	G7サミット (カナダ・カナナスキス)
7-9月	7月中	東京都議会選挙	7月中	FRB議長による議会証言	7/24	ECB理事会
	7月中	参議院選挙	7/29-30	FOMC		
	7/30-31	金融政策決定会合(注1)	8月中	ジャクソンホール会議	9/11	ECB理事会
	9/18-19	金融政策決定会合	9/16-17	FOMC		
10-12月	10/29-30	金融政策決定会合(注1)	10/28-29	FOMC	10/30	ECB理事会
					11月中	G20サミット (南アフリカ・ヨハネスブルグ)
	12/18-19	金融政策決定会合	12/9-10	FOMC	11/10-22	2 COP30*5 (ブラジル・ベレン)
					12/18	ECB理事会

- \*1 米連邦公開市場委員会 \*2 米連邦準備制度理事会 \*3 「一般教書」、「予算教書」、「大統領経済報告」 \*4 欧州中央銀行
- \*5 国連気候変動枠組み条約第30回締約国会議
- (注1) 経済・物価情勢の展望(展望レポート)の公表あり。
- (注2) 2025年1月6日現在、日付は現地時間、予定は変更となる可能性があります。
- (出所)各種報道等より三井住友DSアセットマネジメント作成
- ※上記は過去の実績、将来の予想、および当資料作成時点の見通しであり、今後の市場環境等を示唆あるいは保証するものではありません。 今後、予告なく変更される場合があります。
- ※この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご確認ください。

## 【重要な注意事項】

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。